

里、六町爲一里定

〔源平盛衰記七〕丹波少將召下附日本國廣狹事

少將被思ケルハ、○申日本國ハ東西へ去事二千七百五十里、南北ハ五百三十七里也、筑紫ヨリハ蘇

ノ使ケ上ルコソ、行程十五日トハ聞エシカ、是○福ヨリ奥鎮西ナンドヘ下ランコソ、假令十二三

日ニモ行ンズレ、備前備中サシモノ大國トハ聞ザリシモツラ、父ノ御座所ヲシラヒシトテ、角ハ

云ヨト被思ケレバ、其後ハ又問事モナカリケリ、

地勢

〔南海通紀一〕日本地勢記 通考

愚謂ク天ニ北斗七星アリ、是兵ノ形トス、四星方ニ布テ其中間廣シ、三星曲ニ布テ其間狹ク長シ、

是ヲ四三ノ星ト云フ、其先鋒ヲ破軍星ト云フ、其中間ニ輔星アリ、故ニ名ハ七星トイヘドモ、數ハ

八ツアリ、蓋シ吾邦ノ地勢モ亦是ニ彷彿タリ、東北ハ山ニ據リ、其地方ニシテ廣シ、西南ハ海ニ濱

シ、其地曲ニシテ狹ク長シ、西州ニカク不足トコロヲ救フ時ハ、其形ク七星ニ似タリ、吾邦ハ武勇

萬國ニ勝レタル所以ノ者ハ是ニ因ルカ、夫日本國ハ土地褊少也トイヘドモ、中華ノ廣大ナルニ

不恐、東海ノ中ニ獨立シ、兵威ヲ以テ外域ヲ壓シ、諸蕃ノ來リ侵ス事ヲ得ズシテ、國家安寧ナルモ

ノハ、誠ニ雄偉ト云ツベキ也、上古ヨリ以來天子ヲ立、我王命ヲ尊ミ、我神明ヲ崇メ、我庶民ヲ領壤

セザル所以ノモノハ、地勢ノ宜ヲ得タルニ依テ也、我神明威靈ニシテ加護アリ、我民人正直ニシ

テ武勇アル事モ、壤地ノ美シカラシムル所ナリ、

〔日本地誌提要總一〕形勢

地形修長、山脈北ヨリ起リ、陸羽ノ間ニ至リ、奥峻ヲ極メ、分レテ數脈

トナリ、皆蜿蜒西走シ、東海、東山、北陸、三道ヲ界ス、其信濃ニ至ル淺間山ト爲リ、甲駿ノ間ニ至ル

者富士山ト爲リ、東海ニ挺立ス、其分脈南出シテ、伊豆半島ヲナシ、更ニ海南群島ニ連ル、北陸道

ノ一脈、加越ノ間ニ至テ、白山、立山ト爲リ、其近江ニ至ル者、兩支ヲ分チ、其一伊勢大和ヲ經、吉野